

入院のしおり



公益財団法人
佐々木研究所附属
杏雲堂病院緩和ケア病棟

入院のご案内

私達、緩和ケア病棟スタッフ一同は、患者さん・ご家族の皆様が、より快適な療養生活を送る事ができるようにお手伝いしていきたいと考えております。病院全体の事については「入院のご案内」を、8階緩和ケア病棟に特徴的な事については、この「入院のしおり」をお読みいただき、ご不明な点などがございましたら、スタッフにお声かけください。



治療・看護について

- 患者さんの心身の苦痛が緩和され、少しでも安楽に、安心して療養できるように、またご家族の不安や心配が少しでも軽くなるように、みなさまと相談しながら、治療・看護をしていきます。ご不明な点は、医師・看護師にお尋ねください。また、病棟の医師や看護師だけでなく、精神科医や薬剤師・理学療法士・管理栄養士・社会福祉士等に相談する事もできます。
- 医師や看護師から、患者さん・ご家族にお尋ねしたり、ご協力をお願いする事もあります。
- 医師の回診時間は特に設けておりません。平日は主治医が適宜病室に伺います。土日・祝日や夜間は院内の日直医・当直医の対応になります。ご了承ください。
- 看護体制について
日勤：8時30分～16時30分
夜勤：16時30分～8時30分（夜勤看護師：3名）
入院されましたら、担当看護師を決めさせていただきます。主として担当看護師が、生活や治療等について患者さん・ご家族と相談させていただきますが、担当看護師が不在のこともあります。相談は担当看護師ではなくても、随時伺いますので、お声かけください。
- 経済的な事（社会保障など）について相談窓口を設けております。気軽に看護師にお声かけください。



入院生活について

- 入浴・シャワー浴等清潔ケアについて

入浴・シャワー浴等は、医師の許可が必要です。看護師にご相談ください。

入浴・シャワー浴等の清潔ケアにスタッフのお手伝いが必要な方は、土日・祝日以外の日中をお願いします。

また、入浴・シャワー浴等ができない場合は、スタッフがお身体を拭かせていただきます。

- 病室の整理整頓について

毎朝、スタッフが環境整備に伺います。

トイレ・洗面台・床の清掃・ゴミの回収は、担当の清掃業者が参ります。

お持ちになった荷物は整理整頓し、快適に過ごせるようにご協力をお願いします。

- 感染対策について

流水による手洗い・擦式アルコール製剤による手指衛生にご協力ください。

生花・鉢植え等は感染繁殖の原因になりますので、病室への持ち込みはご遠慮ください。（お見舞い等で受け取られた生花の扱いは、看護師長にご相談ください。）

病院内の空調は季節に合わせて加湿しています。感染面から、個人の加湿器の持ち込みはご遠慮いただいています。万が一、個人で加湿器を持ち込まれる場合は、加湿水の補充・フィルター清掃等の管理は、ご本人又はご家族でお願いします。

- 病院敷地内は全面禁煙です。

ご家族・お見舞いの方も含めご協力ください。



入院生活について

- **食事について**

食事の提供時間は下記の通りです。

朝食：7時30分

昼食：12時

夕食：18時

食事についてのご相談があれば、栄養士が病室にお伺いします。遠慮なくご相談ください。

医師の許可があり、常食または全粥食を召し上がっている方・別途料金が発生する事をご了承いただける方は、朝食・夕食に選択食を希望する事ができます。ご不明な点はスタッフにお声かけください。

外部からの食事の持ち込み、調理室で簡単な料理もできます。

匂いの強いものや、刺身などの傷みやすいものを、自室の冷蔵庫や病棟の共有冷蔵庫で保管する事はご遠慮ください。

ケータリング・出前に関しては現在ご遠慮いただいております。

- **外出・外泊について**

感染対策中のため入院中の外出・外泊は控えていただいております。

- **飲酒について**

医師又は看護師にご相談ください。



入院生活について

- **面会について**

感染予防のため面会制限を行っております。細かな制限に関しては、市中の感染状況に応じて変化いたしますので別途説明させていただきます。

- **貴重品について**

手持ちの現金は必要最低限にとどめ、貴重品はできるだけ持ち込まないようにしてください。現金や貴重品の管理は、床頭台のセーフティボックスをご利用ください。病室を離れる時は必ず、鍵の携帯をお願いします。

貴金属類・眼鏡・補聴器・義歯等の管理は、ご本人又はご家族でお願いします。盗難や紛失の発生に関して当院は一切の責任を負いかねます。

- **お名前の確認について**

患者間違いによる事故を防止するため、入院中はリストバンドを付けさせていただきます。リストバンドがきつい時等ありましたら、スタッフにお知らせください。点滴や検査等の前には、ご自分のお名前をフルネームで名乗っていただきます。ご協力ください。

- **転倒・転落防止について**

入院時より転倒・転落防止対策を、患者さん・ご家族と相談しながら実施させていただきます。転倒の危険性が高い方は、シューズタイプの履物をご準備ください。

- **洗濯について**

病棟内にコインランドリーを設置しています。

現金・テレビカード でご利用いただけます。

利用は8時～20時までとさせていただきます。



お願いしたいこと

- 入院時には、ご本人、ご家族からお気持ちなどをお聞きしたく、また医師や看護師からもお伝えしたいことがあります。お時間を作ってご来院ください。
- 内服薬について
入院時又は転棟時、患者さんの状態により内服薬をお預かりする事があります。また、医師の判断のもと、中止とする事もあります。中止以降、再開する予定のない内服薬については、担当医師に相談の上、薬剤部へ返納させていただく事がありますので、ご了承ください。内服薬等を入れていた箱やお薬手帳等の私物は、内容を確認した後にご返却します。
- お部屋の移動について
患者さんの病状や診療上の都合により、病室のご希望に添えない場合や、お部屋を移動していただく事がありますので、ご了承ください。
- ナースコールについて
ご用がある時にはナースコール（ブザー）を押し、ご用件をお伝えください。看護師が病室に伺いますので、しばらくそのままお待ちください。勤務者が少ない時間帯等処置やケアの状況により、お伺いするまでに数分お時間をいただく場合もありますのでご了承ください。
- テレビカードの返金について
テレビカードの残金は、1階3.4号機前エレベータホール（日大側）にある精算機で返金する事ができます。
- 危険物の持ち込みについて
果物ナイフ・カミソリ・先端の尖った物・刃物類・ライター等の火気類・他危険物の院内への持ち込みは堅くお断りします。
ご家族・ご面会の方も含めご協力お願いします。



調理室について

- ご家庭からお持ちになったお食事を、患者さんができるだけ温かくお召し上がりいただけるように調理室の電子レンジ・IH調理器等をご利用いただけます。
＊使用可能な時間は、**6時～22時です＊**
共有スペースとなりますので、長時間のご使用はご遠慮ください。
- 夜間や早朝は音が響きますので、睡眠中の患者さんの為にお静かに使用していただき、IH調理器等をご使用の際は、側を離れないようお願いします。
- 刃物の貸し出し・管理は病棟スタッフが行っておりますので、使用前・使用後にお声かけください。
- 調理室使用後は、他の患者さんの迷惑にならないよう、きれいに片づけをお願いします。
- ゴミは「燃えるゴミ」「燃えないゴミ」「プラスチック」「カン・ビン」に分別してください。生ゴミは放置せず、ビニール袋を二重にして口を閉じた状態にし、「燃えるゴミ」ボックスに破棄してください。また、換気が不十分ですので、匂いの強いものの取り扱いをご遠慮ください。
- 調理室にある冷蔵庫は病棟共有の冷蔵庫となりますので、必要最低限の量とし、必ず部屋番号・名前を油性マジックで記入してください。
消費期限を大幅に超えている物については、破棄させていただく事もありますので、予めご了承ください。



付き添いについて

- 感染対策中のため、原則付き添いはご遠慮いただいております。病状に応じて主治医の許可がある場合は付き添いができます。主治医、看護師にご相談ください。
- 付き添い時には「付添許可申請書」へご記入いただきます。
- 感染防止対策中のため、付添される方は外食を控えていただいております。（付き添い食の申し込みも可能です。下記をご参照ください）その他不要・不急の外出も控えていただいております。
- 病室のソファは簡易的なベッドとしてご使用いただけます。付き添い寝具を希望される方には、有料で貸し出しを行っておりますので、スタッフにお声かけください。寝具類の貸し出しは1セットまでです。基本的には病室での付き添いをお願いしています。急な場合等、単日で家族控え室を利用する事も可能ですが、満室の場合はご利用できない事もあります。また、同時に複数のご家族で利用する事もありますので、予めご了承ください。
- 日中はケアスペース確保のため、ソファベッドは折りたたみ、付き添い寝具類は収納用袋に入れて保管をお願いします。ソファベッドの使用方法・寝具類の収納方法については、次ページ以降をご参照ください。また、感染の観点から、収納袋は床に直接置かないようにお願いします。家族控え室で使用した付き添い寝具類も、日中は収納袋に入れ、病室での保管をお願いします。病室までの運搬にはワゴンをお貸ししますので、スタッフにお声かけください。
- 付き添いの方のお食事は、各自でご準備ください。付き添い食を申し込みする事もできます。看護師にお申し出ください。締切時間は患者食と同時刻です。
- 患者浴室をご利用いただけます。病棟師長より使用方法を説明いたしますので、スタッフを通してお申し出ください。



付き添い中の患者浴室使用方法について

- デイルーム前の患者浴室がご利用いただけます。
- 感染管理上の理由からシャワーのみのご利用となります。
- 利用時間は10時～15時となります。
- 患者さんが優先となりますので、時間の変更等をお願いする場合があります。ご協力ください。
- タオル類の貸し出しはいたしておりません。ご自身で準備ください。（アメニティご契約中の場合も、ご家族の使用はできませんのでご了承ください）
- 入浴中の事故等においては責任を負いかねますので、入浴の可否についてはご家族で判断ください。
- お掃除は清掃スタッフが行います。利用後は軽くシャワーを流す程度で結構です。
- 入院のしおりに近隣の入浴施設もご案内しています。併せてご利用ください。

利用手順



- ① 10時を過ぎましたら当日予約が可能となります。
- ② 空いている時間に「〇〇号室 家族」とご記入ください。1回1時間までとさせていただきます。
- ③ 時間になりましたら、スタッフルームまで入浴中の札を取りに来てください。
- ④ 入浴中はドアに札を貼ってご利用ください。

マグネット式になっていますので、
入口に貼ってご入浴ください。



- ⑤ 入浴後は札をスタッフステーションまでご返納ください。

ソファベッドの使用方法



ソファ時の状態



ソファの背もたれ部分を外す



背もたれ部分のフレームを、一旦上に持ち上げてロックを外してから、下まで倒す



左右とも同様の操作を行う



両方の椅子を90度反転し、背もたれ部分をフレームの上に載せる付き添い寝具を敷く



付き添い寝具を敷く



付き添い寝具類の収納方法



パッドは 1 / 6 の大きさに畳む



布団は 1 / 8 の大きさに畳む

枕

パッド



収納袋を開ける



畳んだ寝具を入れる



ファスナーを閉め、ソファの端に置く



院外の入浴施設について



＊らくスパ銭湯 RAKU SPA 1010

住所：神田淡路町2丁目9-9

電話：03-3258-2611

時間：11:00～8:00

＊梅の湯

住所：神田神保町2-8-2

電話：03-3261-5897

時間：15:00～1:00

※現在新型コロナウイルス感染症対策のため営業を中止している場合があります。各施設にお問い合わせください。



MEMO





公益財団法人 佐々木研究所附属

杏雲堂病院

KYOUNDO HOSPITAL

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8

電話：03-3292-2051（代表）

FAX：03-3292-3376（代表）